

危険物新聞

第 591 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集 宮 崎 正 也
発行人

大阪市西区新町 1 丁目 5 番 7 号
四つ橋ビル

TEL 06(6531) 9 7 1 7・5 9 1 0

定価 1部 60円

第 1 回 危険物取扱者試験 6月8日(日)、近大で

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成15年度第1回危険物取扱者試験を6月8日(日)、東大阪市の近畿大学で次のとおり実施します。

試験日	6月8日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種(午後)
試験会場	近畿大学(東大阪市)
願書受付日	5月7日(水)、8日(木)、9日(金)
願書受付場所	(財)消防試験研究センター、大阪府支部 大阪府中央区谷町2-2-22、NSビル9F TEL06-6941-8430

※試験当日の会場集合時間は次のとおりです。

- ・午前……9時30分(試験開始10時より)
- ・午後……13時(試験開始13時30分より)

受験資格について

- 甲種**
- ① 高専・短大及び大学で化学に関する学科又は課程を卒業した者。
 - ② 高専・短大及び大学で化学の授業科目を15単位以上取得した者。(在学中でも可)
 - ③ 乙種免状交付後、2年以上の危険物取扱の実務経験者。

乙種 受験資格の制限はありません。

丙種 受験資格の制限はありません。

危険物取扱者試験準備講習会

平成15年度第1回危険物取扱者試験が実施されるに伴い、(財)大阪府危険物安全協会では、危険物取扱者の資格取得のための受験準備講習会を次のとおり開催します。

当講習会では過去に出題された問題やその傾向を詳細に分析し、また、各講師の的をしばった判り易い講義が行なわれるので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

〔受験準備講習会は府下10会場で〕

受験準備講習会は、甲種、乙種4種、丙種について大阪、堺、泉大津、茨木、守口など府下10会場で実施します。また、講習会の受付は、4月21日(月)、岸和田受付会場を初めとし府下8受付会場で実施します。(詳細については8頁参照のこと。)

〔土曜・日曜コースは電話予約を〕

乙種4類土曜(定員140名)・日曜コース(定員140名)は、希望者が多数のため、電話予約による受付を実施しています。受講希望者は、電話(06-6531-9717)で予約してください。(ただし、満席になり次第締切させていただきます。)

2月の試験結果

甲種54.3%、乙種4類41.6%

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成14年度第4回危険物取扱者試験を15年2月9日、大阪府立大学(堺市)で実施しましたが、その結果が15年3月4日に発表されました。試験区分別の合格率は、次のとおりです。

平成14年度 第4回危険物取扱者試験結果

区 分	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲 種	387	210	54.3
乙種 1 類	97	72	74.2
乙種 2 類	123	96	78.0
乙種 3 類	106	90	84.9
乙種 4 類	3,013	1,252	41.6
乙種 5 類	100	88	88.0
乙種 6 類	162	112	69.1
丙 種	757	457	60.4

危険物取扱者保安講習・試験準備講習予定表(5月～9月)

	保安講習	受験準備講習	試験日・願書受付日
5月		甲種 大阪(1会場) 乙4 大阪(2会場) 堺(1会場) 泉大津(1会場) 守口(1会場) 茨木(1会場) 土曜 大阪(1会場) 日曜 大阪(1会場) 丙種 大阪(1会場)	5月7日 } 5月8日 } 願書受付 5月9日 }
6月	大阪(2会場) 吹田(1会場) 計3会場		[試験:近畿大学] 6月8日
7月	大阪(9会場) 堺(3会場) 泉大津(1会場) 泉佐野(1会場) 貝塚(1会場) 岸和田(1会場) 計16会場		
8月			
9月	大阪(2会場) 堺(2会場) 茨木(2会場) 豊中(2会場) 和泉(1会場) 松原(1会場) 計10会場	甲種 大阪(1会場) 乙4 大阪(2会場) 堺(1会場) 高槻(1会場) 寝屋(1会場) 東大阪(1会場) 土曜 大阪(1会場) 日曜 大阪(1会場) 丙種 大阪(1会場)	9月3日 } 9月4日 } 願書受付 9月5日 }

お好きな色を…!

お客さまの声をカタチにできるプランナーを目指します。

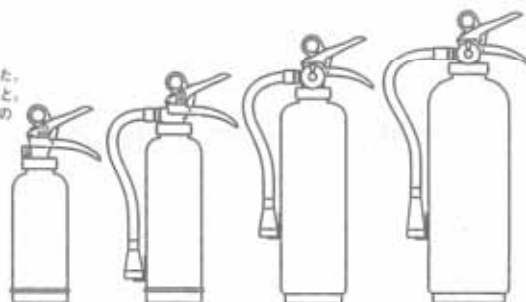
おかげ様で100年の長きにわたり消火器・消火設備の総合メーカーとして歩むことができました。長い歩みを振り返り、私たちが考える将来の企業像は「もっとお客様に近い会社」であること。謙虚な気持ちで原点に立ち戻り、お客様のニーズに合った商品開発・ご提案を通じて、社会の利益に貢献したいと考えています。

HATSUTA



株式会社 初田製作所

本社 4573-1132 大阪府枚方市稲田田辺3-5 TEL.0173-856-1261
東京支社 9140-0013 東京都品川区南大井2-4-3 TEL.03(5471-7411)
関西支社 9100-0013 大阪府西宮市北町1-4-47 TEL.06(6473-4870)



危険物取扱者保安講習・試験準備講習予定表(10月～2月)

	保 安 講 習		受 験 準 備 講 習	試 験 日 ・ 願 書 受 付 日
10月	大阪 (6 会場) 堺 (7 会場) 高槻 (2 会場) 枚方 (2 会場) 守口 (1 会場) 八尾 (1 会場) 柏羽藤 (1 会場) 計20会場			[試験：近畿大学] 10月 5 日
11月	大阪 (1 会場) 大東 (1 会場) 富田林 (1 会場) 計 3 会場	甲種 乙 4 土曜	大阪 (1 会場) 大阪 (2 会場) 堺 (1 会場) 茨木 (1 会場) 泉佐野 (1 会場) 河内長野 (1 会場) 大阪 (1 会場)	11月11日 } 11月12日 } 願書受付 11月13日 }
12月	大阪 (1 会場) 吹田 (1 会場) 計 2 会場			[試験：大阪府立大学] 12月 7 日
1 月		甲種 乙 4 土曜	大阪 (1 会場) 大阪 (2 会場) 堺 (1 会場) 吹田 (1 会場) 大阪 (1 会場)	1 月21日 } 1 月22日 } 願書受付 1 月23日 }
2 月	大阪 (2 会場) 堺 (1 会場) 茨木 (1 会場) 東大坂 (2 会場) 計 6 会場	日曜 丙種	大阪 (1 会場) 大阪 (1 会場)	[試験：大阪府立大学] 2 月 5 日

空調設備機器製造・販売

オイルタンク用液面計
遠隔式警報ユニット液面計
各種液体タンク用液面計
フロートスイッチ・微圧スイッチ
タンク部品一式

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(6358)9467(代表)

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番3号 工研ビル4 ☎6358-9467

第23回 大阪府下論文募集 (締切 平成15年4月4日)

危険物安全管理、防災技術、事故対策、体験等について

危険物の保安に対する意識の高揚及び啓発をするため、大阪府では毎年6月を危険物安全月間としています。この危険物安全運動推進の一環として、危険物安全管理、防災技術、事故対策並びに体験等についての論文を募集いたしますので奮ってご応募下さい。

応募資格 大阪府下の危険物関係事業所に勤務する者

- 募集部門と内容
- 第1部 (製造、取扱い部門) 化学工場等の危険物製造、取扱い部門における防災管理、企業内協同研究、事故体験記録等について
 - 第2部 (貯蔵、流通、販売部門) 油槽所、営業危険物倉庫等の大量貯蔵部門、タンクローリー等輸送部門、又はガソリン等の販売部門における安全管理、事故防止対策、事故体験記録等について
 - 第3部 (その他) 一般事業所等における危険物の安全管理、事故体験記録等について
- ※ 各部400字詰原稿用紙 (横書き) 10-15枚程度


送り先 氏名、年齢、勤務先事業所名、同所在地を記入の上、各地区協会を通じ、又は直接下記協会宛送付下さい。
〒550-0013 大阪市西区新町1丁目5番7号 (四ツ橋ビル8F)
財大阪府危険物安全協会 論文係宛 電話 (06)6531-9717

締切 平成15年4月4日(金) (当協会必着)

- 表彰
- ☆ 優秀賞 1編 (賞状と副賞10万円)
各部門の優良作品の中より選出し、6月に行われる大阪府危険物安全大会で表彰します。なお、該当者は部門優良賞の副賞と重複はしない。
 - ☆ 優良賞 各部門ごと1編 (賞状と副賞3万円)
 - ☆ 佳作 各部門ごと若干 (賞状と副賞2万円)
- なお、優秀賞、優良賞に該当作品がない場合は、各部門の優良賞、佳作入選を増やすことがあります。(選外の応募者には記念品を贈呈します。)

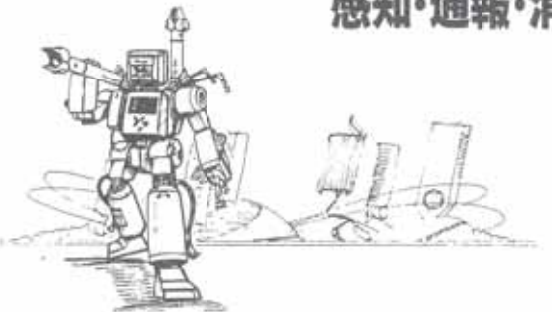
発表 平成15年5月中旬頃入選者の発表

その他 入賞作品の著作権は本会に帰属し、作品は返却しません。



YAMATO ROTEC
ヤマト・ロテック

かんじる しらせる びす
感知・通報・消火
・やむじま...



防火設備はさまざまな防火機能や
システムにも安全な機器です。
総合防火システム「ヤマト・ロテック」は
火災の発生を消す「消火」
安全確保の「レス」です。
目的は、防火設備が「発見」から「消火」
まで一貫して「安全」なシステムです。
「発見」から「消火」まで一貫して「安全」なシステムです。
「発見」から「消火」まで一貫して「安全」なシステムです。

ヤマト・ロテック株式会社

本社 〒537-0001 大阪市東淀川区深江2-1-10 TEL. 06-6576-0701 東京本社 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL. 03-3446-7151

安全への道 23

「事故時の緊急対応」

三村 和男

韓国大邱での地下鉄火災は、死者が200人近くに達する地下鉄史上最悪の大惨事であった。なぜ被害がここまで拡大してしまったのであろうか。特に対向車への安全対応が問題視されている。

事故後、朝鮮日本(韓国)が社説で次のように述べている。(2月24日付朝日新聞掲載)

- ① 韓国の地下鉄が火災のような災害の状況を全く想定していないシステムのもとで今までやってきた。
- ② 地下鉄を設計する際には、火災によって電車への電力供給源と駅舎内への電力供給設備とが同時に切れ、暗闇の中に閉じ込められた乗客がどんな状態に陥るかを予め把握していなければならない。
- ③ すべては我々の社会システムが安全を無視してきたという事実を赤裸々に見せつけている。
- ④ 人の命を軽く見る国、という屈辱的な評価はぬぐい去らなければならない。

これらのことは、我々も教訓として深くかみしめねばならないだろう。

この重大事故の原因については、車両の耐火性性能など設備面と初動体制をはじめとする緊急時の対応など管理面に重大な問題があるといわれている。

この事故の教訓を生かし、危険物を取り扱う化学設備等における緊急時の対応のあり方について次の2点を考えてみたい。

(1) 緊急事態に遭遇したときの人間行動の特徴

これまでの研究成果と実際の事故例から、緊急時の人間の行動には次のような特徴があるといわれている。

- ① 正しい情報が入らないと、自分が望んでいるような情報、あるいは思い込んでいる状況に合わせた情報に変わってしまうことがある。つまり自分の都合の良いように見えたり、聞こえたりする。また恐怖

や動転のあまり、色、形、大きさ等が変わって見えたりする。

- ② 本来であれば当然覚えているはずのことや、簡単なことが思い出せなくなる。そのためますます焦り、さらにパニック状態に陥りがちとなる。
- ③ ほとんど体験したことのない状態に直面し、マニュアルにないこと、教えられていないことを自ら意思決定しなければならない時には、自分なりの常識、経験に基づく独自の判断をせざるを得ない。
- ④ 火事場の馬鹿力と言われるように、微妙な調整ができず思いもよらぬ大きな力が出てしまう。それが効を奏することもあるが、逆効果(弁を壊わしてしまうなど)となる場合もある。

これらの特徴を生かした緊急時のマニュアル作り、緊急処置の設備化、表示等が必要である。

(2) 緊急時の実践的教育訓練

事故時の対応は、自職場で発生する可能性のある事故を事前に検討しているか否かによってその実効性が変わってくる。いいかえれば、想定されていない、教えられていない、訓練されていないことについては、いざという時に適切な対応が難しく、混乱する。

- ① 事故時における初期行動が、その後の事故拡大に重大な影響を及ぼすことは言うまでもない。韓国の地下鉄火災が然りである。

緊急時の初期対応は、事故現場の危機状況を把握できる作業員、監督者の判断が重要なのである。いかに情報通信、監視システム技術が進歩してきているとはいえ、司令室方式に依存し過ぎる落とし穴を考えておかねばならない。

- ② 安全のかなめは人であり、いざという時、人に頼るのであれば、緊急場面で人間の能力が可能な限り発揮できるよう、平素から実践的教育訓練をしなければならない。それには、関係者に想定事故のシナリオを書かせ、それを読ませ、聞かせ、かつその現場を見させた上で訓練することが重要。すなわち頭で覚えるだけでなく、体で覚える訓練なのである。

最後に、ある鉄道の事故記録をまとめた本に、「人間が制御できると信じて、実は制御し得ないシステムにより我々の安全が確保されているという重大な事実を見過ごしている」と述べられていた。まだまだ安全への道のりは遠い。日々の努力を怠ってはならない。

点検資格者初回講習ご案内

平成15年度の地下タンク等および移動貯蔵タンク定期点検技術者初回講習の大阪での開催は下記の通りです。

記

1. 地下タンク等定期点検技術者初回講習

- ・日 時 6月4日・5日
- ・会 場 大阪科学技術センター
(大阪市西区靱本町1-8-4)
- ・受講料 29,400円
(テキスト、実習費、消費税を含む)
- ・申請書提出期間 5月6日～5月20日
- ・申請書提出先 〒550-0013

大阪市西区新町1-5-7
四ツ橋ビル8F
財大阪府危険物安全協会
電話 06-6531-9717

2. 移動貯蔵タンク定期点検技術者初回講習

- ・日 時 10月22日・23日
- ・会 場 大阪科学技術センター
(大阪市西区靱本町1-8-4)
- ・受講料 37,800円
(テキスト、実習費、消費税を含む)
- ・申請書提出期間 9月24日～10月7日
- ・申請書提出先 〒550-0013

大阪市西区新町1-5-7
四ツ橋ビル8F
財大阪府危険物安全協会
電話 06-6531-9717

〈受講案内書の配布場所〉

財大阪府危険物安全協会において4月以降に配布の予定です。

なお、受講案内書の郵送を希望する場合は、返信用封筒(A4版の書類が入るもので120円切手を貼付け、送り先住所・氏名を記入のこと：2部以上必要な場合は、事前に電話でその旨をお問合わせ下さい)を同封しご請求ください。

- ・財大阪府危険物安全協会 点検技術者初回講習係宛
〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビル8F
電話 06-6531-9717

*定期点検技術者初回講習というのは「危険物の規制に関する規則」(以下「規則」という)第62条の5の2、第62条5の3、第62条5の4及び「危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示」第71条の2、第71条の3、に定める地下タンク、地下埋設配管、移動タンク等の点検を行なう際、ガス加圧法・液体加圧法・微加圧法・微減圧法等の特定の技術を用いた点検を行なう為に必要な規則第62条の6に掲げる「…知識及び技能を有する者…」を育成するための講習です。

(参考)

平成15年度地下タンク等および移動貯蔵タンク定期点検技術者定期講習会は、次により行なわれますので、前記 財大阪府危険物安全協会に受講料等を添えて申請してください。

☆地下タンク等定期点検技術者定期講習

- ・6月3日(申請期間 5月6日～5月20日)
- ・9月17日(申請期間 8月20日～9月3日)

講習会場 大阪科学技術センター

(大阪市西区靱本町1-8-4)

受講料 8,925円(テキスト、消費税を含む)

☆移動貯蔵タンク定期点検技術者定期講習

- ・10月21日(申請期間 9月24日～10月7日)

講習会場 大阪科学技術センター

(大阪市西区靱本町1-8-4)

受講料 9,975円(テキスト、消費税を含む)

危険物施設の事故例

■セルフスタンドで給油中出火

東京都内のセルフスタンドにおいて、運転者が自分の自動車の給油キャップを緩めた瞬間、人体に蓄積されていた静電気によりガソリン蒸気に引火する事故が発生した。

事故の概要

顧客に自ら給油等をさせる給油取扱所(以下「セルフスタンド」という。)で、発生した火災である。運転者は、自分の自動車に給油するため、車両停止位置に車を止めエンジンを停止させた。給油するために、給油口のキャップを緩めた瞬間、給油口から10cm位の炎が突然あがり、慌ててキャップを開めた。

セルフスタンドの事務室で監視モニターを見ていた従業員は、火災の発生に気づき、設置してあった消火器 1 本を搬送して初期消火を行った後、事務所の電話から 119 番通報した。



火災原因

運転者は、運転席から立ち上がりながら給油口のキャップを緩めるまでの間に、車両の金属部分や給油ノズルの金属部分等に触れていなかったため、人体に帯電していた静電気が給油口のキャップを緩めた瞬間、キャップ付近の車体金属部分に放電し、給油口から出たガソリンベーパーに引火したものと推定される。

運転者の服装は、ジャンパー (ナイロン 100%)、T シャツ (綿 100%)、シャツ (綿 100%)、ズボン (綿 100%)、靴下 (綿とアクリルの混紡)、運動靴 (皮製・ゴム底) であった。

問題点

従業員の監視が不十分であり、静電気を除去させる等の注意喚起が行われていなかったこと。セルフスタンドでは、危険物に関する知識や、給油時の静電気事故防止に対する知識が不十分な顧客が給油行為を行う施設であること。

今後の対策

監視作業に従事する従業員は、顧客が静電気を除去するための動作を行なっているか確認するとともに、静電気の除去動作等が確認できない場合は口頭、拡声器又はインターホン等により注意を喚起する。地盤面への散水を行い、人体に帯電している静電気をできる限り除去する。固定給設備等のホース又はノズルの導通が適正であることを適宜確認する。

(財)全国危険物安全協会発行「全危協よりNo.51」より転載

受験用参考図書

- ① 危険物取扱必携 (法令編) 1,200円
- ② 危険物取扱必携 (実務編) 1,200円
- ③ 丙種テキスト 1,100円
- ④ 甲種・危険物取扱者試験例題集 1,000円
- ⑤ 乙種 4 類・危険物取扱者試験例題集 1,200円
- ⑥ 乙種 1. 2. 3. 5. 6 類・危険物取扱者試験例題集 1,100円
- ⑦ 丙種・危険物取扱者試験例題集 900円

(4 月下旬より販売いたします。)

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 四ツ橋ビル 8 F

(財)大阪府危険物安全協会

電話 06-6531-9717

時代をリードする
アクション&ハイテクノロジー

SUPER GYRO LADDER ACT
先端屈折はしご車 MLJS4-30
高所等での消火・救助活動をサポートする
先端のはしごが屈折する画期的なはしご車

SUPER GYRO LADDER WT
水踏付はしご車 MLGS4-30W
高所等での消火活動に威力を発揮する
大容量放水の水踏付はしご車

MURITA

NEW KOMBINAT SYSTEM

大型高所放水車
MQA2-22

大型化学車
MC-BC

『省力化合格機種』

泡原液搬送車

〒544-8585 大阪市生野区小島東5丁目5番20号
Tel.06-6756-0110 Fax.06-6754-3461
東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山

危険物取扱者準備講習 ご案内

平成15年度第1回危険物取扱者試験実施に際し、受験者予備知識向上のため、次のとおり受験準備講習会を開催いたします。

1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	5月26日(月)、5月28日(水)、5月30日(金)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口スグ)
乙種 4類	1コース	5月19日(月)、5月20日(火)	大阪府商工会館
	2コース	5月29日(木)、5月30日(金)	大阪府商工会館
	3コース	5月21日(水)、5月22日(木)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	4コース	5月15日(木)、5月16日(金)	泉大津市民会館 (南海本線泉大津駅ヨリ約10分)
	5コース	5月22日(木)、5月23日(金)	茨木市福祉文化会館 (JR・阪急茨木駅ヨリ8分)
	6コース	5月29日(木)、5月30日(金)	守口市民会館 (地下鉄守口駅スグ・京阪守口駅ヨリ5分)
	土曜コース	5月17日(土)、5月24日(土)	大阪府商工会館
日曜コース	5月18日(日)、5月25日(日)	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)	
丙種	5月29日(木)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館

(注)甲種は3日間で、乙種(1コース～6コース)と土曜・日曜コースは2日間で1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当てしていますので、満席の節は受付ができませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続きは代理でも結構です。

受付場所	日時
岸和田市消防本部内 (南海・岸和田駅より西へ10分)	岸和田市火災予防協会 4月21日(月) 午後1:30～4:00
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会 4月22日(火) 午前10:00～11:30
守口消防署内 (地下鉄守口駅前)	守口門真防火協会 4月22日(火) 午後2:00～4:00
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅南へ5分)	豊中防火安全協会 4月23日(水) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会 4月23日(水) 午後2:00～4:00
泉大津消防本部内 (南海・泉大津北へ8分)	泉大津市火災予防協会 4月24日(木) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会 4月24日(木) 午後2:00～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会 4月25日(金) 3日間とも 5月6日(火) 午前9:30～午後4:30 5月7日(水) ただし、正午から40分間昼食休み

3. 乙4・日曜・土曜コースの申込方法

土曜コース、日曜コース(共に定員140名)は電話(06-6531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 受講料

受講料には、各テキスト代を含みます。(テキストは平成15年度用改訂版を使用)

種別	会員	会員外
甲種	16,800円	18,900円
乙種4類	12,600円	14,700円
乙種(土曜コース)	13,650円	15,750円
乙種(日曜コース)	14,700円	16,800円
丙種	6,300円	7,350円